

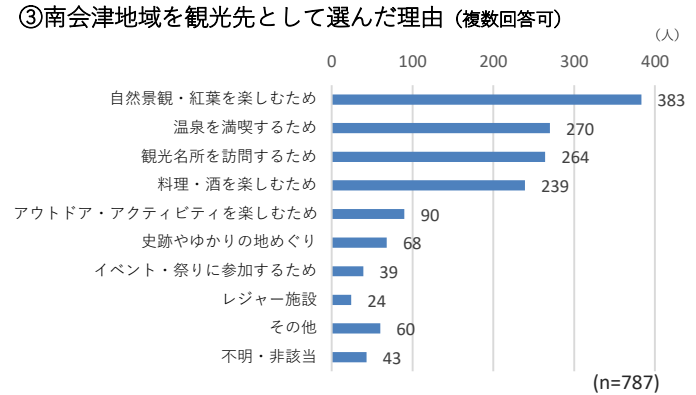
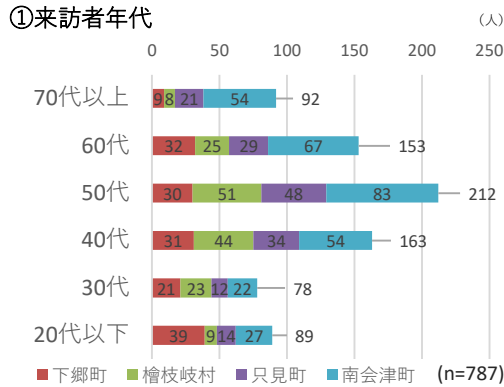
令和4年度南会津地域観光客動向調査 - 概要資料 -

調査概要

当調査は、観光客数の減少が課題となっている南会津地域（南会津4町村。以下、当地域という）において、観光消費を喚起する旅行商品の開発や、効果的なプロモーション方法などの観光施策を検討するため、当地域を訪れる観光客の属性・動向等に関する基礎的データを得ることを目的とする。
 具体的な調査方法として、観光施設での対面調査、施設の利用動向調査の2部から構成され、それぞれ夏期（令和4年7月～9月）、秋期（令和4年10月～11月）、冬期（令和4年12月～令和5年1月）の三期に分けて調査を実施した。

観光施設での対面調査

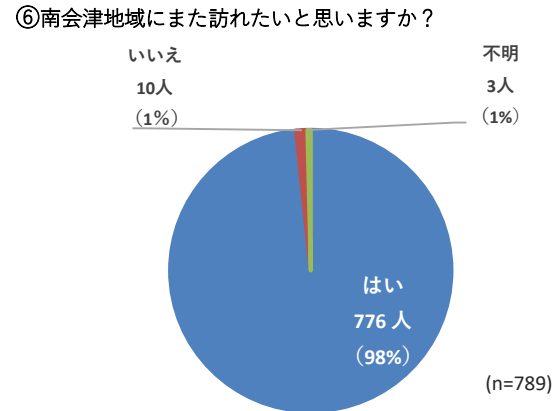
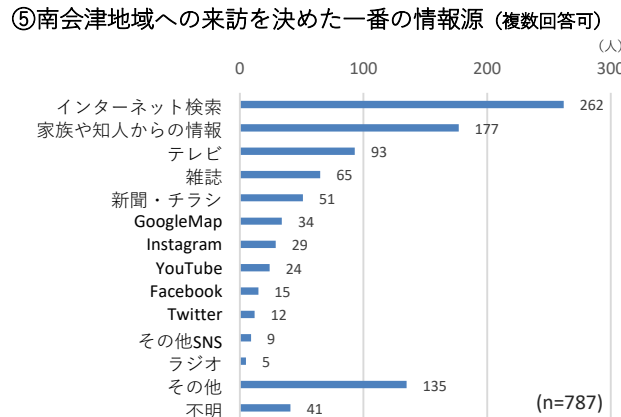
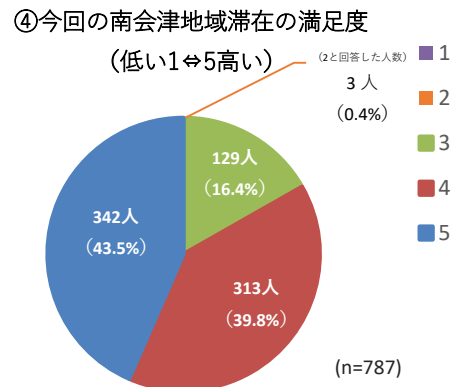
管内4町村から選定した観光スポット5ヶ所（下郷町・檜枝岐村・只見町各1ヶ所、南会津町2ヶ所）の来訪者を対象に、調査員の対面によるアンケート調査を実施した。以下、主要な質問項目の結果を抜粋（夏期～冬期の3期の結果を合計）。



来訪者は50代が最も多く、次いで40代、60代となっている。

来訪者は福島県内からがトップで、次いで栃木県や東京都など、関東圏からの来訪が多くなっている。

「自然を楽しむため」が最も多く、次いで「温泉」、「観光名所」となっている。



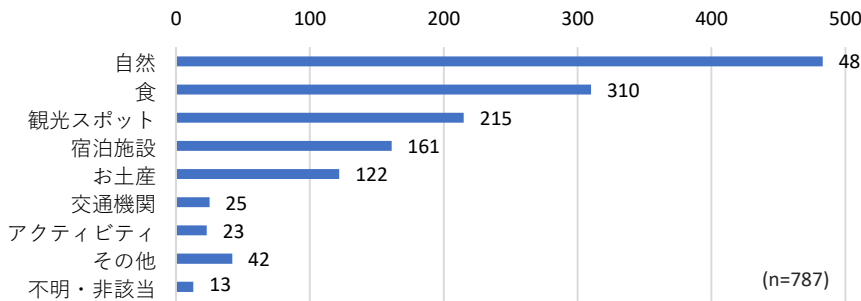
「5」が最も多く、「1」の回答は0人であり、滞在の満足度は高い。

来訪の決め手となる情報源はインターネット検索がトップ。

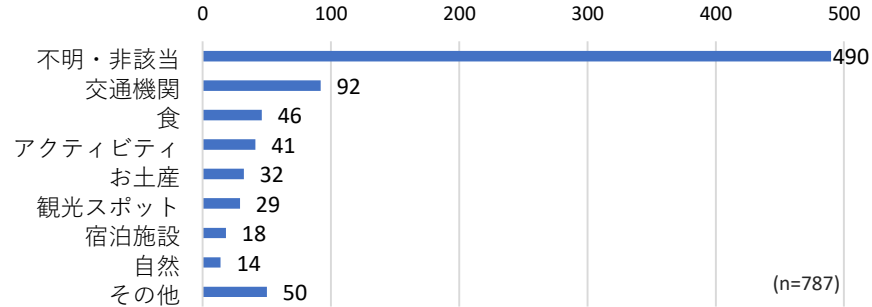
98%が「また訪れたい」と回答しており、再来訪意欲は高い。

令和4年度南会津地域観光客動向調査 ー概要資料ー

⑦ 今回の南会津地域滞在で満足度が高かった分野（複数回答可）



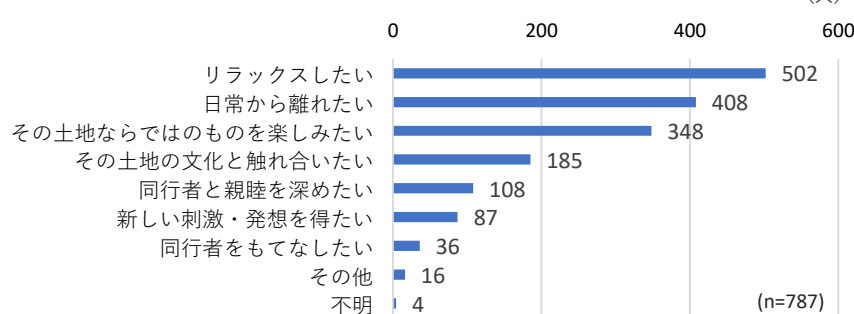
⑧ 今回の南会津地域滞在で満足度が低かった分野（複数回答可）



満足度の高かった分野は「自然」がトップ、次いで「食」「観光スポット」となっている。

満足度が低かった分野は、回答者の半数以上が「不明・非該当」（満足が低い分野がなしという回答を含む）としている。

⑨ あなたが観光・旅行に求めるもの（複数回答可）



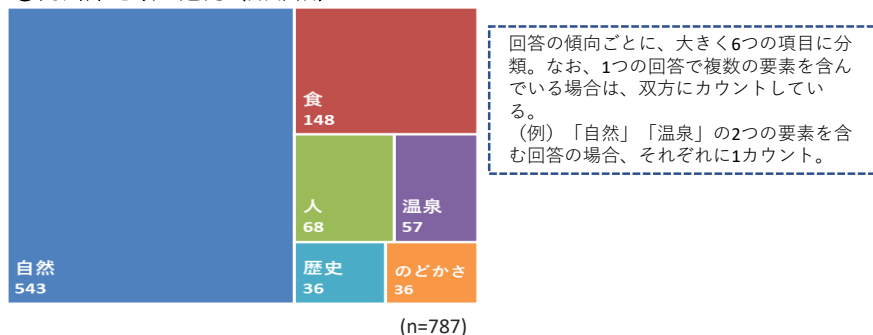
「リラックスしたい」「日常から離れたい」という回答が多く、旅行に癒やしを求めるケースが多い。

⑩ 今回の南会津地域滞在における消費額（平均額）

項目	金額（円）	回答人数（人）
交通費	9,612	730
宿泊費	27,330	344
飲食費	6,065	641
お土産代	5,110	564
体験料・入場料	3,522	103
バック料金	40,650	18

滞在における消費額のトップはバック料金（パッケージツアーなど）、次いで宿泊費となっている。

⑪ 南会津地域の魅力（自由回答）



回答の傾向ごとに、大きく6つの項目に分類。なお、1つの回答で複数の要素を含んでいる場合は、双方にカウントしている。
 (例)「自然」「温泉」の2つの要素を含む回答の場合、それぞれに1カウント。

「自然」に関する回答が最も多く、「食」「人」「温泉」と続く。

施設の利用者動向調査

管内4町村の宿泊施設を対象に、アンケート調査を依頼した。以下、宿泊施設の来訪者のリピーター率を抜粋。

【宿泊施設】リピーターの割合（n=100）

割合	回答施設数	割合	回答施設数
0割	2	6割	9
1割	10	7割	9
2割	8	8割	22
3割	10	9割	11
4割	8	10割	5
5割	6		

リピーターの割合は「8割」という回答がトップで、「9割」「3割」と続き、リピーターの多さが特徴的。